



わがチラ裏ブログより転載

<https://www.ma-2.com/blog1/>

ふちんかん

連載 7 1 回目

方向表示灯をエンドレールに 202602

[2色LEDを使って方向表示灯を制作した続き](#)

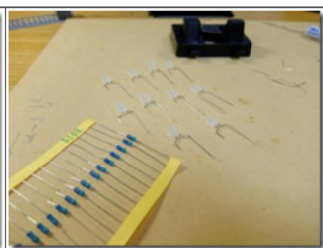
方向表示灯は自宅レイアウトの要所要所に設置している。とくに待避線やヤードに設置することで、電流が流れている線路だけが可視化できて便利である。

しかし設置場所や向きによっては、列車で表示灯が隠れてしまって見えないことがある。とくに複数の列車が留置状態にあるヤードでは顕著である。

そこでヤード部分に関してはレールではなく、末端（エンドレール）に表示灯を設置することにした。今回はエンドレール専用の表示灯作成である。



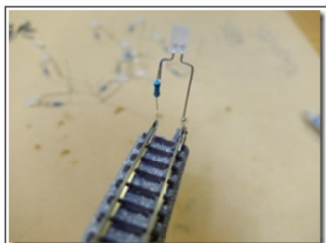
レール幅に合うように足を広げる



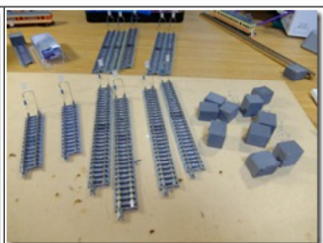
510オームの抵抗を



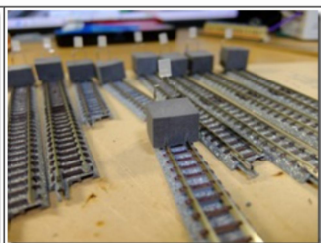
はんだ付け



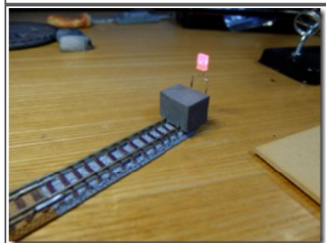
足をおり重ねてジョイナー内に入れ



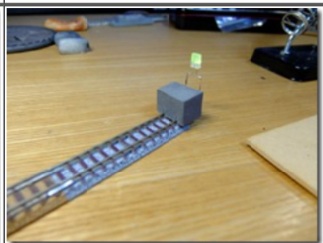
カシメて完成



切ったウレタンを接着して完成



レールエンドに向かう向きでは赤色



出発する向きでは緑色が点灯

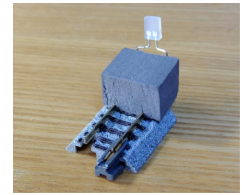


使用例 列車→



自宅レイアウトの各ヤードに設置し便利になった。

ついでにWOOの集合式レイアウト用にも16個を作成。
次の運転会で披露する予定である。



60歳の年度末 202603

先日、職場で給与明細を受け取った。3月は年度末、60歳の年度最後の給与である。以前ならここで定年退職だが、現在63歳まで定年が延長されており、あと3年は働ける。

ありがたいことだが、いっぽうで来月から給与が3割カットとなる。勤務時間も勤務内容も変わらないだけに給与だけ減ってしまうのが、なんとも切ないものがある。かといって3割減の給与を超えるような、ほかの仕事があるわけでもない。また今の仕事はやりがいもあり、職場にも愛着がある。このまま仕事を継続しつつ、足らずは年金の繰り上げで補っていくつもりである。

通風発症 202603

先月、30年以上ぶりに通風が発症。通風とは尿酸の結晶が関節にたまることでおこる炎症である。風が吹いても痛い、というのが語源だが、正直、じっとしていても痛い。今回の発症はとてひどく、擬態語でいうとジンジンとかズキズキというレベルではなく、ドシンドシンという感じ。歩くこともままならならず、一番ひどいときはトイレにも這って行くくらいだった。通勤は1週間、同僚に送迎をしてもらった。

今回1週間もひどい痛みが続いたのは、治療法を間違っていたことが大きな原因と思われる。実は発症直前に通風っぽかったので、近くの診療所へ行き、尿酸値を下げる薬を処方してもらっていた。その2日後に大発作。尿酸値を下げる薬と痛み止めを併用していたが、まったく治まらなかった。その原因が「尿酸値を下げる薬を飲み続けたこと」。発症中に薬を飲むと、尿酸結晶が溶けて散らばってしまい、あちこちで痛みを引き起こすらしい。知らなかった…。診療所に行くタイミングが悪かったとも言えるが、無知とは恐ろしいものである。

服薬をやめて、歩けないほどの症状ではなくなったが、1ヶ月経過した現在、未だに腫れたり少し治まったりを繰り返している。